

＋まなびクラウド配信サービス利用規約

この利用規約は「＋まなびクラウド配信システム」を使用し、株式会社秀学社（以下「当社」といいます）が提供するデジタル教材等の配信サービスを利用するための条件等を定めるものです（以下「本規約」といいます）。

第1条（定義）

本規約において使用する以下の用語は、各々以下に定める意味を有するものとします。

- (1) 「本サービス」とは、「＋まなびクラウド配信システム」を使用し、当社が製作するデジタル教材等のデジタルコンテンツを配信し、提供するサービスをいいます。
- (2) 「本製品」とは、当社が提供するデジタル教材等の配信コンテンツをいいます。
- (3) 「契約者」とは、本サービスの利用に関して特約販売店等を通じて本製品を購入し、当社とサービスを締結した団体（教育委員会、学校、当社が認める学校法人等の教育機関や団体）をいいます。
- (4) 「管理者」とは、本サービスの利用に対して、契約者から任命もしくは承認された管理を行う者をいいます。
- (5) 「ユーザ」とは、契約者の管理の下で本サービスを利用する教職員もしくは学習者をいいます。

第2条（本サービス利用契約）

1. 本サービスの利用を希望する契約者及び利用者は、本規約を遵守することに同意したうえで、当社の定める方法により、本サービスを利用して本製品の提供を受けることを申し込むものとします。
2. 前項に定める申し込みを受けて当社が行う本サービスの利用登録完了時に、サービス利用契約が、契約者及びユーザと当社の間に成立します。
3. 管理者がユーザアカウントを作成し、ユーザにアカウントを割り当てた場合、契約者はそのユーザに対して、本規約を遵守させる義務を負うものとします。
4. 当社は、契約者、管理者及びユーザが、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、本サービスの利用を拒否することがあり、またその理由について一切開示義務を負わないものとします。
 - (1) 当社に提供した登録事項の全部または一部につき、虚偽、誤記、記載漏れ、または他の利用者及び第三者に不利益であると当社が判断した事項があった場合
 - (2) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずるものを意味します。以下同じ）である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っているとして当社が判断した場合
 - (3) 第11条に定める措置を受けたことがある場合
 - (4) その他、本サービスの利用を適当でないと当社が判断した場合

第3条（アカウントの管理責任）

1. 管理者は、使用証明書に記載の「アクセスURL」から学校管理者アカウントでログインし、ユーザアカウントを作成し、コンテンツごとにライセンスを割り当て、その情報（ログインID、パスワード等）をユーザに通知するものとします。
2. 契約者は前項の行為を含む本サービスの利用を適切に管理できる管理者を任命し、その管理の下でユーザに利用させるものとします。
3. 管理者は学校管理者アカウント及びユーザアカウントを厳重に管理し、ライセンス数を超える利用、第三者への漏洩や不正使用、共同利用、再許諾等、本規約及びその他の許諾条件に反する行為や利用が行われないよう、それらを防ぐための対策ならびに必要なかつ合理的な措置をとるものとします。
4. 契約者は、管理者が、退職、異動等により、契約者の管理外となる場合は、学校管理者アカウントが不正に利用されないよう管理を行い、適切な措置をとるものとします。

5. 契約者は、学校管理者アカウント及びユーザアカウントの使用ならびに管理について一切の責任を負うものとします。
6. 管理者が作成、通知したユーザアカウントに関するユーザからの問い合わせ等は、契約者の責任において対応するものとします。

第4条（利用料金）

本製品の利用にかかわる通信費等は、契約者、管理者及びユーザの負担になります。

第5条（通知）

契約者への通知は、契約者が特約販売店等を通じて本製品の購入を申し込んだ際に当社に届け出た連絡先（住所、電子メールアドレス等）に宛てて発し、その通知が通常かかる時間及び日数にて到達したものとみなします。

第6条（設備等の設置、環境整備等）

1. 契約者は、本サービスを利用するために必要なハードウェア、ソフトウェア、通信及び通信機器等の設置、契約、調査、整備、維持管理を、自己の責任と費用の負担で行うものとします。
2. 前項の行為に対して、当社は本サービスを利用するための必要な調査、整備及び作業は行わず、一切の責任を負わないものとします。

第7条（権利の帰属）

1. 本サービスに使用する「+まなびクラウド配信システム」の著作権及び商標権その他の知的財産権は、当社に帰属します。
2. 本サービスにより提供する本製品の著作権及び商標権その他の知的財産権は、当社に帰属します。

第8条（禁止行為）

1. 契約者、管理者及びユーザは、本サービスまたは本製品を変更もしくは改変して使用することはできません。
2. 契約者、管理者及びユーザは、本サービスまたは本製品や印刷物の著作権表示を削除することはできません。
3. 契約者、管理者及びユーザは、本サービスまたは本製品に含まれる一切のものを、有償、無償にかかわらず、第三者に譲渡、販売、レンタルまたはリースもしくは再利用の許諾をすることはできません。
4. 契約者、管理者及びユーザは、本サービスまたは本製品に含まれる一切のものに対して、前条に抵触する行為を行ってはけません。

第9条（本サービスの一時停止）

当社は、以下の事由により、本サービスの提供を一時停止する場合があります。

- (1) 本サービスの提供に必要な設備の保守、工事、不正アクセスからの防御等、本サービスを提供するにあたって必要な作業を実施する場合
- (2) 天変、事変等、非常の事態が発生、または発生するおそれがある場合
- (3) 通信網の停止等が生じた場合
- (4) 本サービスが正常に動作せず、提供することが困難な事態が生じた場合
- (5) 法令等の強制処分により、本サービスを提供することが困難な事態が生じた場合

第10条（本サービスの終了）

当社は、本サービスの提供を終了する場合は、その1か月前に本サービスまたは当社ウェブサイト等で告知するものとします。

第11条（本サービスの利用の禁止及び利用契約の解除）

1. 当社は、サービス契約者（本条においては契約者、管理者、ユーザを含みます）が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、何らの通知または催告を要することなく、当該サービス契約者による本サービスの利用を禁止し、または本サービス利

用契約の全部ないしは一部を解除することができるものとします。この場合、当社のサービス契約者に対する損害賠償の請求を妨げないこととします。

- (1) 第8条に定める禁止行為のいずれかを行った場合
 - (2) サービス契約者の故意または過失の有無を問わず、本サービスの利用に関して他のサービス利用者、その他第三者に対して損害を与えた場合、または他のサービス利用者その他第三者と紛争を生じさせた場合
 - (3) サービス契約者が、反社会的勢力に該当する場合、または反社会的勢力がその経営を支配もしくは実質的に関与していると認められる場合、その他当社がサービス契約者として不適当と判断した場合
 - (4) 前各号のほか、本規約の条項のいずれかに違反した場合
2. 前項に規定する場合、サービス契約者が当社に対して負担する一切の債務についてその期限の利益を失するものとします。
 3. 第1項(3)に基づき本サービスの利用禁止または本サービス利用契約の解除をされたサービス契約者は、これについて生じる損害について、当社に対して一切の請求をすることができないものとします。

第12条（個人情報）

当社は、本サービスの利用にあたって提供された情報に、万が一個人情報が含まれた場合、個人情報の保護に関する法律に従って、適切に管理するものとします。

第13条（利用情報の取扱い）

1. 契約者、管理者及びユーザは、本サービスの利用に際して入力した情報等について、自己の保全の下で適切に管理するものとします。
2. 当社は、本サービスの利用にあたって提供された情報が、本サービスを提供する設備等の故障等により消去もしくは滅失した場合は、その情報の復元の義務を負わないものとします。

第14条（免責事項）

1. 当社は、以下の事由により、契約者または管理者もしくはユーザに生じた損害について、一切責任を負わないものとします。
 - (1) 天変地異、暴動、放射性及び爆発性等の事故、疫病等などの不可抗力または当社の責に帰すことのできない事由による損害
 - (2) 本規約の内容に適合しない損失や損害
 - (3) 契約者または管理者もしくはユーザが本サービス及び本製品の利用により第三者等に与えた損害
 - (4) 契約者または管理者もしくはユーザの設備、通信機器、利用環境に生じた不具合等の障害
 - (5) 防御することのできない第三者による不正アクセス、コンピュータ・ウィルスの侵入等による障害
 - (6) 契約者または管理者もしくはユーザの不適切なアカウント使用及び管理によって生じた障害
 - (7) 契約者または管理者もしくはユーザによる本サービス及び本製品の改変行為により生じた障害
 - (8) 第11条に定める事態が発生した場合
 - (9) 契約者または管理者もしくはユーザと第三者との間で生じた紛争
2. 本サービスは、市販のコンピュータ全機種、全てのブラウザ、全てのOSへの適合を保証するものではありません。
3. 当社は、契約者または管理者もしくはユーザの利用環境によって影響を受ける品質について保証できません。
4. 当社は、本規約に定めのない事項については保証をしないものとします。

第15条（損害賠償）

1. 契約者は、その責めに帰すべき事由により、本サービスまたは本製品の利用にあたって、当社もしくは他のサービス利用者に損害を与えたときは、その損害を賠償するものとします。

2. 当社は、故意または重大な過失がある場合を除き、本サービスまたは本製品の利用にあたって、契約者もしくはサービス利用者が被った損害を賠償する責任を負わないものとします。

第16条（準拠法及び合意管轄裁判所）

1. 本規約に定めのない事項については、著作権法及び関連法規、当社販売ルールに従うものとします。
2. 本規約にかかわる紛争は、大阪地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

第17条（本規約の変更）

1. 当社は、当社が必要と認めた場合は、本規約を変更できるものとします。
2. 本規約を変更する場合、変更する旨及び変更後の本規約の内容、ならびにその効力発生日を、本サービスのウェブサイトへの掲載等適切な方法により周知するものとします。
3. 前項の効力発生日以降、契約者、管理者及びユーザは当該変更に同意をしたものとみなし、変更後の本規約の適用を受けるものとし、契約者、管理者及びユーザは、最新の本規約を確認のうえ、本サービスを利用するものとします。

2024年12月27日 株式会社秀学社